

行/事/予/定

9月~11月

- 9月19日(土) 大歳地区敬老祝賀会【県総合保健会館】
- 9月24日(木) 高齢ドライバー1日ドック【山口県交通安全学習館】
- 9月26日(土) キッズフェスティバル【大歳小学校】
- 10月 3日(土) 大歳小学校運動会【大歳小学校】
- 10月11日(日) 第39回大歳まつり【大歳小学校】
- 10月18日(日) 大歳地区一斉清掃【各自治会内】
- 11月13日(金) 高齢ドライバー1日ドック【山口県交通安全学習館】
- 11月29日(日) 第38回大歳地区バドミントン大会【大歳小学校体育館】



大歳小学校 新体育館

招 招 と ひ か わ の 歳

Information

■大歳地区一斉清掃のお知らせ

みんなで区内をきれいにしましょう!
今年も大歳地区一斉清掃を、10月18日(日)に行います。各自治会での取り組みをお願いいたします。

■活気溢れる夏まつり、次は大歳まつりを開催します

7月25日、交流センター前で「第29回おおとし夏まつり」を開催しました。当日は猛暑にもかかわらずたくさんの方にご参加いただき盛大な夏まつりとなりました。また当日は、「シャトルバス」を試験的に運行し、利用者の皆様にはアンケートにもご協力いただきました。このアンケートの結果は今後に活かしてまいります。

次はいよいよ「第39回大歳まつり」を10月11日(日)、大歳小学校グラウンドで開催します。天候に恵まれることを祈りつつ、たくさんの方のご参加をお待ちしています。

■大歳花いっぱい運動花壇コンクールを開催

8月4日に花壇審査を行い、下記のとおり決まりましたのでお知らせします。表彰は、10月11日に開催される「大歳まつり」で行います。

優秀賞	優良賞	努力賞
上矢原子ども会 下湯田自治会 坂東自治会	上湯田上自治会 中矢原子ども会 朝田福寿会	下矢原子ども会 矢原住宅自治会 勝井自治会 岩富子ども会 矢原第2住宅子ども会

下湯田自治会

坂東自治会

上矢原子ども会

大歳を花いっぱいしよう!

■三世代交流グランドゴルフ大会を開催

第6回三世代交流グランドゴルフ大会が8月8日(土)榎野川河川グランドで56人の参加で開催されました。今年、お父さん、お母さんの参加も多く子どもたちと一緒にお年寄りからアドバイスを受けながら、和やかにプレイを楽しみました。(以下、結果です)



こどもの部

- 優勝 竹島 彩葉
- 準優勝 武藤 昂也
- 3位 宮川 彬

僕らも頑張ったよ!

一般の部

- 優勝 末永 雄一
- 準優勝 松本 正史
- 3位 青木 俊成

編集後記
暑い日がつづいていましたが、9月に入ると涼風が流れるようになりました。《第29回おおとし夏まつり》は天候にも恵まれ、盛大にとりおこなわれましたが、《第39回大歳まつり》の天候はいかがでしょうか、気になります。なお、今号《かわら版おおとし35号》からは、カラー印刷の発行となりました。多くの方々に楽しく読んでほしいとの願いを込めてです。(堂迫)

まちづくり おおとし かわら版 2015.9 Vol.35

敬老特集 集ってしゃべれば皆元気! お年寄りの閉じこもりをなくそう 矢原第1福寿会の取り組み



会長 坪郷 芳一さん

土曜午後の上矢原公会堂。静かな緊張の中、碁石の音だけが響き渡ります。今日は一月かけて行われるリーグ戦の中日、いつもの和気藹々とした雰囲気から一転、みな真剣です。また普段はお年寄りばかりの囲碁サークルも、夏休み中は子どもたちにも開放され、日本碁院の有段者が子どもたちに囲碁の手ほどきをし、減少しつつある囲碁愛好家の継承を図っています。

矢原第1福寿会には実にたくさんのサークルがあります。カラオケサロン、ピンポン、ソフトバタンク(室内で行うカーリングに似た競技)、ビンゴゲーム(かごを縦横9つずつ並べボール投げ入れ3つ並べばビンゴ)、折り紙、グランドゴルフなどなど。さらにグランドゴルフで使用する矢原第1公園の草刈りと清掃を請け負い、近くのスーパーへ行く買い物客が「まあ、良く草を刈ってじゃね」とビックリするくらいしばしば(毎月1度)草刈り機が音を立てています。またごみの分別管理なども行っており、

環境美化の活動にも取り組んでいます。こうした取り組みの積み重ねで、参加者数が年を追って増加しています。

矢原第1福寿会の坪郷会長は「家に閉じこもったままのお年寄りを無くすことを目標に運営してきました」と語ります。確かに元気に老後を過ごすためには、坪郷会長の言われるように「気の合った仲間が集まって、ワイワイとしゃべる」ことが一番です。それが簡単にできないところに各地の福寿会やいきいきサロンの悩みがあります。

大歳は人口が増大し続けており、身近に知人がいない高齢者も増えています。そうした人を組織するには長期にわたる地道な努力が必要です。矢原第1福寿会の活動はそのための貴重なヒントを与えてくれています。多様な高齢者の要求に応える多様なサークルがそれをよく示しています。また、それが「女性はよく集まるが、男性の参加が少なく」という悩みを解決する道でもあるようです。

高齢者が元気に活動することでコミュニティが維持されてる側面がますます強まる中で、高齢者の出番を作り出している矢原第一福寿会の活動にはまだまだ学ぶことがたくさんありそうです。



健康福祉部会の取り組み

高齢者生きがいセンター(仮称)について

建設地を提供していただける方を募集しています

厚生労働省によると日本人の平均寿命は平成25年度で男子80.21才 女子86.61才で男子は世界第4位、女子は世界で1位だそうです。しかし、この輝ける数字は、寝たきり老人の方や病で入院されている方等、様々な方が含まれての栄冠です。

よく「健康寿命」と言われます。高齢者の方々には、健康な体と健康な心、そして「生きがい」のある生活をしてもらいたいものです。

大歳地区でも各自治会等が「生きがい」のある高齢者地域をめざして色々取り組まれています。今、健康福祉部会が中心となって、「生きがい」をサポートする「高齢者生きがいセンター(仮称)」の建設に取り組んでいます。

この施設はもうすでに、市内では平川地区をはじめ他の地域でも建設・活用されている施設です。

この施設を大歳地区内に整備するための前提として「土地」が必要となります。

健康福祉部会では大歳地区内で土地を提供していただける方を探しています。情報等提供いただける方は大歳自治振興会事務局(☎083-920-1700)までご連絡ください。お待ちしております。

健康福祉部会では大歳地区内で土地を提供していただける方を探しています。情報等提供いただける方は大歳自治振興会事務局(☎083-920-1700)までご連絡ください。お待ちしております。



平川地区の生きがいセンター「九田の館」

"やまぐち車座トーク21"を開催

8月8日(土)、大歳地域交流センターで「やまぐち車座トーク21 in大歳」が開催されました。当日は、猛暑の中、地域から大歳自治振興会代表者会議のメンバーのほか一般の参加者約30人と山口市から渡辺市長をはじめ担当部長さんが参加され、「地域の高齢化、その中での身近な課題」をテーマに、高齢者の方が住みなれた地域で生涯生活し続けることができるよう、地域や関係機関が協力、連携する【地域包括ケアシステム】における行政と地域の連携のあり方や、中山間地域となる馬庭・河内地区のこれからについて、活発な意見交換がなされました。大歳自治振興会では、

毎年、こうした地域と山口市との意見交換を通して、それぞれの思いや課題を共有し、できることから取り組みを進め、自分たちの住む地域が安心して、ずっと住み続けたいと思える街になるよう努めています。



渡辺市長



熱心に聞き入る参加者の皆さん



質問をする参加者

法定速度遵守プレートを配布します。

今年3月に運用開始された「ゾーン30」にあわせ、車等に添付できるプレートを作成しました。法定速度を守り地域の交通安全を啓発いただきたいと思います。

ご協力いただける方に配布しますので、事務局まで問い合わせください。



プレートをつけて法定速度を守ろう!

大歳小学校体育館がついに完成!



板倉 豊 校長先生

大歳小学校の児童の皆さんが待ちに待った新しい体育館が、このほど竣工しました。昨年の7月18日、大歳小学校終業式に行われた旧体育館「お別れセレモニー」から約1年を経て、やっと完成に至りました。校長の板倉豊先生にお話を伺いました。「子ども達が待ち望んでいた体育館なので、思いっきり運動し活躍してほしい。色々な方に支えられて完成した体育館なので、感謝の気持ちを持って、いつまでもきれいに大切に使用してほしい。また、地域の方々にも広く有効に活用していただきたい。」と述べられました。9月14日(月)に子ども達を中心にした「オープニングセレモニー」が開催されました。



バスケットゴールと体操器具

体操器具倉庫

太陽光発電パネル

玄関側より館内をのぞく

舞台袖より

トイレ

大歳歴史の散歩道 Vol.14

吉富簡一 その1 井上邸に乱入、聞多を奪取

旧街道の幸町2丁目の大歳分団一班消防機庫から左折し、まっすぐ進むと突き当たりの左手に吉富邸があり、吉富簡一旧宅という説明板が立っています。吉富簡一はすでに何度も取り上げられご存知の方も多いため、エピソード的にいくつかの事件を追って彼の歩みを考えてみたいと思います。

元治2年(4月から慶応元年・1865)大田・絵堂の戦いが始まり、1月7日御楯隊の大田市之進が小郡勘場を占拠し、小郡庄屋同盟が動き出します。「吉富簡一履歴」によれば、簡一は翌早朝、小郡に駆けつけ、大田と相談し、夕刻には吉富家に仲間を集めて決起を決断。直ちに山口町奉行所を襲い(代官は逃亡していた)、さらに深夜2時までに常栄寺(今の洞春寺)も占拠。ここを拠点に、3日間で450名が結集したと記しています。ところが、大田市之進から大田へ兵を送ってくれと頼まれ、困惑します。統制もとれない素人部隊で、有力な指導者がいません。こうして自宅閉門中の井上聞多救出作戦が

実行されます。井上邸に表と裏から多数で乱入し、聞多を奪取したと書いています。もっとも、これは井上家と合意の上での芝居です。黙って救出させれば、監督不行き届きで親族は家禄を没収されかねないため、阻止できなかったと言い訳できるようにしたのです。こうして、この夜、聞多を総督、簡一を参謀兼会計長として鴻城軍の結成が宣言されます。村田清風、周布政之助らは沿岸警備のために農兵を組織してきました。この経験が小郡の諸隊を素早く生み出しました。この構想から外れていた山口での地域に深く根付いた初めての部隊が鴻城軍で、簡一はその結成に大きな力を発揮しました。



吉富邸 (昨年のふるさとウォッチング)